

CT 検査を受ける方へ

救急患者さんの検査を優先する場合や検査状況により、予約時間に検査を施行できない場合がございます。あらかじめご了承ください。

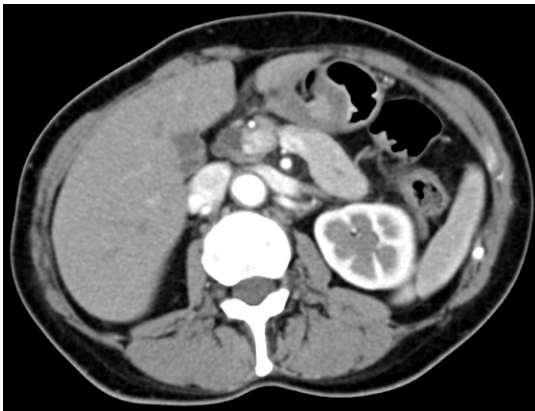
CT 検査とは

CT 検査は **X 線**を利用して身体の内部を画像化する検査です。

検査時間は **5~20 分程度**です。

検査部位や検査の内容によっては検査着に**着替**えていただく場合がございます。

その場合は事前に CT 検査担当者がご案内いたします。



CT 画像 (腹部)



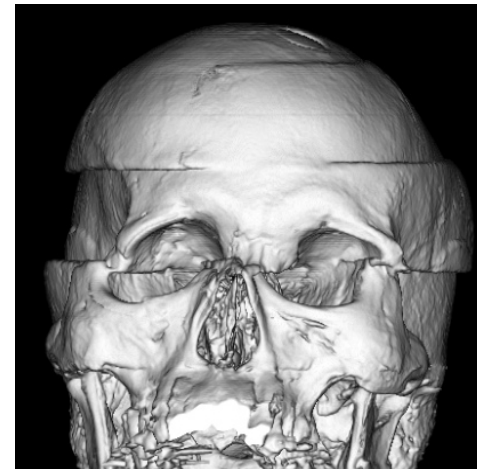
3D 画像(全身大血管)

CT 検査の内容

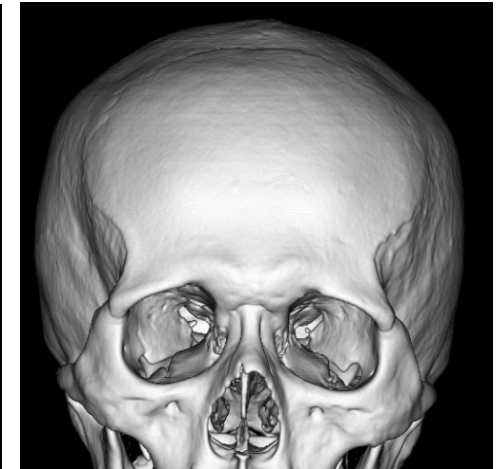
寝台の上で仰向けに寝ていただいて検査を行います。(検査により両手を挙げていただきます。)

CT 検査は**とても動きに弱い**検査です。

検査中は身体を動かさないようお願いします。



動いてしまった画像



動かなかった画像

検査部位によっては息を止めて撮影をします。呼吸の合図を出しますので、合図にあわせて息を止めてください。

※裏面も必ずご参照ください。

CT 検査を受けるにあたっての確認事項

下記の項目に当てはまる方は、検査前に担当者へ申し出て下さい。

- ✓ 妊娠中、または妊娠の可能性のある方
- ✓ 以前に造影剤でアレルギー症状が出た方
- ✓ 喘息の既往がある方、喘息で加療中の方
- ✓ 心臓ペースメーカーや植込型除細動器がある方
- ✓ アルコール綿やテープで肌がかぶれる方
- ✓ 腎臓の機能が低下していると指摘を受けた方
- ✓ 1 週間以内にバリウム検査をした方

造影剤について

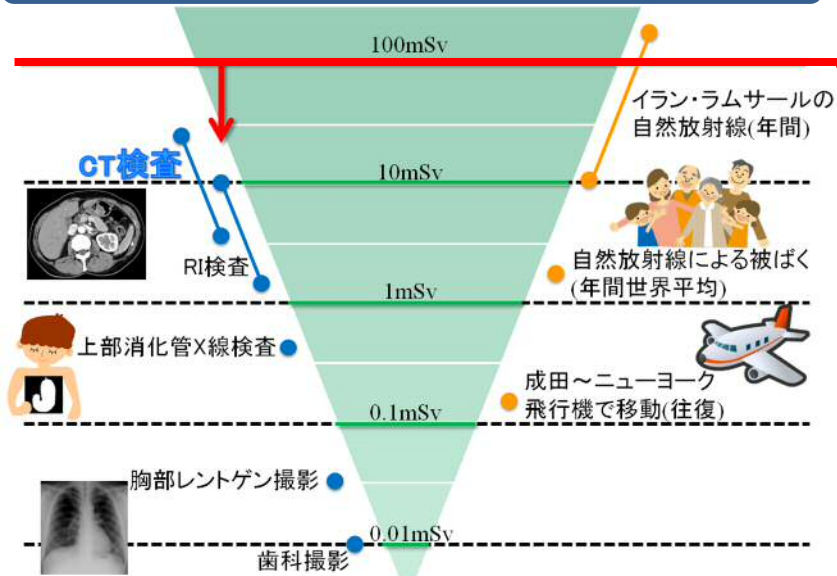
検査内容によりヨード造影剤というお薬を**静脈注射**して撮影することがございます。

注入時に身体が**熱く**感じるがありますが、**数分で治まります**のでご安心ください。

造影剤は主に**尿中へ排泄**されます。検査後は、食事や入浴など普段通りで問題ありません。

稀に吐き気やかゆみ、じんましんなどが副作用として現れることがあります。身体に異変を感じられましたら、すぐに職員へお申し出ください。

放射線科の検査による被ばく量の早見表



出典: UNSCEAR2000報告書、ICRP2007年勧告、日本放射線技術会医療被ばくガイドライン など

放射線と生活習慣の発がん相対リスク比較

発がん相対リスク(倍)	被ばく放射線量(倍)	同等のリスクがある生活習慣(倍)
1.50~2.00	1,000mSv~2,000mSv (1.8)	喫煙者 (1.6) 毎日3合以上の飲酒 (1.6)
1.30~1.49	500mSv~1000mSv (1.4)	毎日2合以上の飲酒 (1.4)
1.10~1.29	200mSv~500mSv (1.19)	肥満[BMI≥30] (1.22) やせ[BMI<19] (1.23) 運動不足 (1.15~1.19) 高塩分食品 (1.11~1.15)
1.01~1.09	100~200mSv (1.08)	野菜不足 (1.06) 受動喫煙(非喫煙女性) (1.02~1.03)
検出不可能	100mSv未満	—

*国立がん研究センターのホームページより作成 2011.6MMJ